



シリーズ

私たちの町内会

「長者原」町内会

地域の「困りごと」や「目標」、「できること」を話し合う町内会ワークショップを開催し、「町内会びじょん」を作成しました。

このシリーズでは、みなさんで作り上げた「町内会びじょん」を広く共有するとともに、町内会の魅力をお伝えします。



長者原町内会長
小國 秀直 さん

「（注文）は出さない原則を守っています。」
昨今は人口減少で参加者も減っていますが、声掛けを増やしてにぎやかな行事の実施や、助け合いの精神で災害時の迅速な避難や冬の除排雪など、生活環境の整備をしていきたいです。

長者原町内会びじょん

期間：2019年4月1日～2024年3月31日

○町内会の課題（困りごと）

高齢者への対応

- ・見守り
- ・除排雪

行事への参加者が少ない

- ・参加者が少ない
- ・コミュニケーションの希薄化

農地の維持

- ・農家数の減少

○地域の目標（こんな地域にしたい）

- ・キレイな川、みんな仲良く、助け合い、笑顔あふれる町内会
- ・あいさつからつながる助け合い

○私たちができること（活動）

- ・高齢者の見守り
- ・これまでの行事活動の継続（交流とつながり）
- ・あいさつと、声掛け（行事への参加へ）
- ・ルールを守る（みんなが気持ちよく）
- ・新規事業の検討（婚活、健康づくり、踊り 等）

町内会長さんに聞いた！

こんな町内会

長者原町内会は、「子ども村もむらづくりの魅力で育つ」のテーマのもと、平成5年度、豊かなむらづくり優良事例で農林水産大臣賞を受賞しました。むらづくりは、人づくり、農業生産基盤づくり、生活環境づくりの3本の柱で進め、人づくりでは世代を越えた交流を進めています。また、町内会の様々な団体の自主的な活動を推進しています。農村行事「さなぶり」や軽スポーツ大会、夏は「ビアガーデン」や子どもたちの夏休み合同宿泊冬には「おさいど」など多くの活動をしています。そして、町内会は、お金（予算）は出すが、

～8月の主な行事予定～

- 3・4日 縄文の女神まつり（中央公民館）
- 4日 縄文の女神の日
- 14日 成人式（中央公民館）
- 24日 奉納さばね山相撲大会・小学校相撲大会（5年生以上、猿羽根山相撲場）
- 30日 小学校相撲大会（4年生以下、舟形小学校）

梅雨に入り蒸し暑い日が多くなってきました。また、雨の日や晴れた日の気温差も今年は大きいと感じます。このような時期は、熱中症にもなりやすくなるので、みなさん体調管理には気をつけましょう。エアコン等を上手に活用することも大切です。

（なお）

P.S

あとがき
postscript